

かつやま 議会だより

7月臨時会・9月定例会報告

2026.10.22

No.101



安治川部屋朝稽古

委員会報告	P 2
一般質問	P 5
審議結果	P11

● 予算委員会

令和8年度勝山市一般会計補正予算（第3号、第4号）について審査を行いました。第4号は14億9,736万円の増額補正で、8月末の大雨にかかる災害復旧に必要な経費が盛り込まれています。審査の結果、いずれも可決することに決しました。

◆ 防災対策費【計466万円】

防災対策に関連して、8月末の大雨の際に開設された避難所について質疑を行いました。

委員 一時避難所として指定されている各地区のまちづくり会館だが、8月29日に発生した大雨の際、「ハザードマップで危険区域になっているまちづくり会館には避難出来ない」という声があった。

今後、そういった場所に存在するまちづくり会館において、一時避難所のあり方が見直されるべきだと思う。

また、地震などの大規模災害が発生した際、災害関連死や避難所生活で受ける様々な疲労を避けるため、近くのホテル等への二次避難の必要性が出てくると思うが、どう考えているのか。

理事者 一時避難所であるまちづくり会館への避難が困難な場合については、災害の状況に応じて、地区外の近隣の避難所への移動なども考えていきたい。また、まちづくり会館が危険な場合には小学校を開設するなど、臨機応変に対応していきたい。

避難生活が長期にわたる場合に、ホテルへの二次避難は効果的であると思う。

市内に誘致されるコンテナホテルなどとの提携も今後考え、できるだけ快適な環境で避難できるようにしていきたい。

一時避難所であるまちづくり会館の安全性は、今後も検討すべき課題であり、市民が災害時に適切な避難行動が取れるよう、情報提供や周知を図ることが求められます。また、大規模災害時における自治体間の連携も重要です。避難所生活や車中泊避難などで災害関連死が発生しないよう、市として大規模災害に備えた計画をより一層強化してほしいと思います。

◆ 教育会館及び中央公園の改修について【計8億1,119万円】

教育会館及び中央公園の改修事業について、それぞれの事業費と財源の内訳が示されました。主な内容は次のとおりです。

(単位：万円)

改修場所	予算額	財 源			
		国 費	県 費	市 債	一般財源
教育会館 ※ 1	77,005	15,653	9,769	42,270	9,313
中央公園 ※ 2	4,114	1,959	—	1,930	225

※ 1 教育会館に全天候型のこどもの遊び場の整備のほか、空調設備をエアコンに更新、配電設備を地上に移設、館内照明をLED照明に更新する。

※ 2 令和8年度のための事業費（東屋・塀等の撤去処分費用）であり、全体事業費は2億4,800万円（国費1億2,400万円）である。

● 勝山市議会災害対策支援本部会議

8月の大雨災害を受け、市議会では災害対策支援本部会議を開催し、9月8日に理事者から被害状況や市の対応について説明を受けました。

今回の大雨は人的被害はなかったものの、住宅浸水をはじめ、道路、河川、農業関係、林業施設など市内各地で多数の被害が確認されました。その他、災害廃棄物処理や災害ボランティアセンターの開設、被災者への各種支援など、市の対応状況についても報告がありました。

議員からは、林道の被害確認へのドローン活用、夜間など避難が困難な要配慮者への対応、避難所での食事の確保、被害情報を区長や農家組合長などと共有・集約する仕組みなどについて、意見や確認がありました。

● 議会運営委員会

◆ 勝山市議会ハラスメント防止条例の制定について

議員によるハラスメントを未然に防ぎ、互いに尊重し合える環境づくりと、市民から信頼される議会を目指し、議員提案による「勝山市議会ハラスメント防止条例」(※)を審査し、採決の結果、原案のとおり可決することに決しました。本条例の制定を機に、ハラスメント防止を徹底し、健全な議会運営に取り組んでまいります。

【条例の概要(抜粋)】

- 適用範囲** 市議会議員が、他の市議会議員または市職員（特別職を含む。）に対して行ったハラスメントに関し生じた問題
- 相談窓口** (1)外部の第三者（ハラスメントにかかる専門的な知識を有する者）
(2)議会事務局
- 調査・審査** 会議に諮ってハラスメント対策特別委員会を設置することができる。
また、当該委員会は、必要と認めるときは弁護士等の有識者から意見を聴取することができる。

条例の全文は勝山市HPの
議会だよりNo.101のページで
ご覧いただけます



かつやま議会だより

【審査経過】

審査では、主に、外部の有識者の意見を取り込む仕組みをどのようなかたちにするかが争点になりましたが、地方自治法第100条の2の規定を活用して、条例案のとおり特別委員会を設置して、必要に応じて弁護士等の有識者から意見を聴取する方が適切との意見が多数を占めました。

また、条例制定の前に専門家から意見を聞いて参考にしたいとの提案もありましたが、採決の結果否決となりました。

【討論の主な内容】

〈反対討論〉

- ・ハラスメント防止は必要だが、本案は不十分である。また議会の影響を排除するには第三者機関の規定が不可欠。
- ・公正性とプライバシーを守る基本的手順や運用の見通しについて十分に確認ができていない。もう少し審議を重ねるべき。

〈賛成討論〉

- ・公的な立場にある議員としてハラスメントは断じて許されない。条例を制定することで未然に防ぎ、議員同士改めて襟を正すべき。
- ・最終的な判断は、自律権を有する議会が行うのが地方自治法の本旨である。

(※) 令和8年6月定例会に提出された議案第12号は継続審査となっていました。より実効性の高い体制に見直すため、9月14日に一旦撤回され、翌15日に再度同名の議案第30号が提出されました。

● 新中学校建設特別委員会

◆ 勝山市立中学校建設工事（地下横断歩道建設工事）請負契約の変更について

地下横断歩道建設工事の請負契約の内容について、関連工事等との施工工程調整により工期を9月末から12月まで延長する旨の説明がありました。なお、契約金額の変更はありません。採決の結果、全会一致で可決することに決しました。

委員 過去に市の届出の不備で工事を一時中止しているが、今回の工期延長を踏まえると、当初の発注時期は妥当だったのか。また、校舎建設工事などに影響はないのか。

理事者 資材の製作期間等を考慮して発注時期を決定しており、意図的に前倒したものではない。今回の延長は、電線管等の移設工事との工程調整によるもので、校舎建設工事への影響はない。

◆ 新中学校建設開校に向けた進捗状況について

スクールバスや中高一貫教育にかかる連携生徒の募集等について説明を受けました。スクールバスについては、車体デザインについて行き先が分かりやすい表示にすることや色覚への配慮を検討すること、また地域からのバス停設置要望への対応について求めました。

その他、地下横断歩道の出入口のセキュリティや、給食調理等業務の委託先選定等についても質疑を行いました。



左・中：現地視察の様子



右：スクールバスのイメージ図
(画像は小型バス)

● 決算特別委員会

9月15日の本会議において、決算特別委員会が設置されました。24日の委員会では、付託事件の審査について、時間の関係上、閉会中の継続審査とすることに決しました。

〈委員会の構成〉

委員長：石垣 智史

副委員長：吉田 将克

委員：李 江嵐

森 かよ子

富士根 信子

下道 恵子

● 総務文教厚生委員会

審査の結果、議案5件について全て可決しました。

◆ 市内交通体系の再編について

フルデマンドバスの運行時間、市民と観光客の運賃設定、予約方法等について理事者から説明がありました。

委員からは、市民の足としてだけでなく、観光客にも利用しやすい運賃設定にするのがよいという意見や、運行時間を延長することで利便性が上がるのではないかという意見など、種々意見が出され、引き続き協議することになりました。

建設産業委員会

審査の結果、議案5件について全て可決しました。

◆ 令和8年度 勝山市 水道事業会計 補正予算(第1号)について

資本的支出の工事請負費は、国の交付金の内示率が低かったことから減額補正となっていますが、勝山市では重要給水施設までの水道管の排水管の耐震化を進めており、国には引き続き、支援を要望していくとの説明がありました。

採決の結果、全会一致で可決することに決しました。

行政視察報告

令和8年10月5日から7日にかけて、新潟県五泉市、三条市、南魚沼市にて行政視察を行いました。内容は以下のとおりです。

五泉市「ごせんオーガニックビレッジ」

五泉市では、持続可能な農業経営を目指すため、生産者やJA、行政等が連携して有機水稲における雑草対策など栽培技術の検証や学校給食への活用に取り組まれています。

三条市「移住定住政策」

まずは三条市に興味をもってもらうためにSNSでの情報発信やイベント開催が行われています。また、移住者が務める「三条移住コンシェルジュ」が、移住希望者の様々な相談にワンストップで対応されています。

南魚沼市「雪の利活用」

現在、公共施設4か所に雪冷房設備を導入し、駐車場の除雪で集めた雪山の雪氷熱エネルギーが有効活用されています。雪は“やっかいもの”ではなく、資源として様々な形で広がっていくよう取り組まれています。



一般質問 議・議員/理・理事者

- 災害発生時の対応について
- 特定外来生物から日本の心を守る



吉田将克 議員



議 8月29日から30日に発生した大雨により、野向町コミュニティセンターにおいて、ペットとの同行避難が見られたが、受け入れ状況はどうだったのか。また、ボランティアセンターの開設訓練を毎年実施することが効果的であると考えるが、市の見解を伺う。

理 今回の大雨では、2世帯で犬1匹、猫1匹のペット同行避難があった。屋外が大雨だったこともあり、ペットは避難所内に入れたが、避難者とは部屋を別にし、雨が落ち着くまで猫は飼い主が持ってきたケージで、犬は段ボールとペットシートで作ったスペースで過ごした。12月開催予定の防災キャンプ等を通じて、ペット同行避難のあり方を検証していきたい。

ボランティアセンターの訓練については、各団体との連携体制と過去の災害対応で得られたノウハウを継続的に引き継いでいけるよう、構成団体と協議をしながら検討していきたい。

議 クビアカツヤカミキリの根絶に向けて、県内他市町も一斉に取り組みを実施する必要があるが、市の見解を伺う。

理 本市では、現時点において被害を受けている樹木は確認されていない。しかし、クビアカツヤカミキリは繁殖力が高く、一度侵入を許すと樹木を衰弱・枯死させ、倒木などの危険を招くなど、観光資源への影響、倒木による人身被害が懸念される。

フラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）や成虫などの痕跡が確認された場合には、直ちに県へ報告するとともに、防風ネットの巻き付けなどの成虫拡散防止などに努めていく。

クビアカツヤカミキリ

【成虫の特徴】

- ・ 全体的に光沢のある黒色で胸部（クビの部分）が赤い
- ・ 体長は2.5～4cm（触覚を除く）



福井県HP ⇒



(環境省提供)

一般質問 議:議員/理:理事者

- 教育について～文化芸術教育～
- 若者の声の反映について

その他の質問

- ・教育について
- ～小中学校における教職員の加配等～
- ・勝山中学校の校訓について



森かよ子 議員



議 子ども達が学校や地域で文化芸術に触れることの重要性が改めて強調されている。小中学生が自主的に地域の文化や芸術を鑑賞、体験する機会にどのようなものがあるのか。また、絵画等を気軽に鑑賞できる場として、空き家を活用した小規模な美術館のような施設を整備できないか伺う。

理 市内施設では、音楽、絵画、写真、書道など様々な文化芸術を鑑賞、体験する機会を設けている。令和5年度からは、文化協会等による芸能発表や作品展示などを行う「かつやまWakuWaku文化フェスタ」を開催している。また、勝山左義長まつりなど祭礼や伝統行事への参加も地域の文化を体験的に学ぶ貴重な場となっている。

空き家を活用した美術館は有意義だが、建物の取得・改修費や維持管理費などの課題があり、現時点で具体的な計画はない。既存施設の展示機会の充実に努め、民間等から提案があった場合は実現の可能性を検討する。



昨年の「かつやまWakuWaku文化フェスタ」の様子

議 子ども達や若者の意見を聴く機会を継続的に設ける予定はあるか。また、その声を若者定住に関する施策へ反映することについて伺う。

理 これまで中高生アンケートや中学生と市長との意見交換会、ワークショップ等を実施してきた。令和9年度に予定する市民アンケートでも、WEB回答フォームを活用するなど、子ども達や若者の声を収集したい。これまでも市の重要な事業を進めるにあたっては、子ども達や若者の意見を聴いて施策を実施してきた。今後の市政運営においても、その意見を施策へ反映することは重要であり、この方針を変えることはない。

一般質問 議:議員/理:理事者

- 市内に就職する卒業生に奨励金制度導入を
- 勝山市こども家庭センターと民生委員・児童委員の仕事の連携について

その他の質問

- ・熊本地震で気付かされた課題について
- ・バスやタクシーの乗務員に対して奨励金制度導入を
- ・酷暑に対応する空調服スターターキット購入へ補助金を



下道恵子 議員



議 市の子育て支援の1つとして大学等に進学する子に対して給付型奨学金制度ができたが、進学せず市内の企業に就職して勝山に残ってくれる子もいる。その子達に対しても奨励金制度を導入してほしい。

理 高校卒業後に勝山市に残り、地元企業に就職する若年労働者を支援することは、若者の市内定着や地域産業の担い手確保という観点から重要であると認識している。しかし、就職時の一時金が社会人としての経済的自立や若者の市内定着、地元企業への就職にどの程度効果をもたらすのかは慎重に検討する必要がある、現時点では新たに就職時の奨励金制度を創設する考えはない。

議 令和6年4月に「勝山市こども家庭センター」が教育委員会こども課内に設置された。地域で活動している民生委員・児童委員と連携するとあるが、同センターが受けた相談内容を、民生委員・児童委員と共有する範囲はどの程度か。また、18歳到達後の支援対象者に対して、進学・就職等の自立をどのようにサポートしていくのか。

理 こども家庭センターでは、民生委員・児童委員に相談内容や各種情報を全て伝えるのではなく、支援上の必要性などを踏まえ、情報の目的等を確認した上で、地域での見守りや支援を継続するために必要不可欠な範囲に限定して伝えている。

18歳到達後、全ての支援が一律に終了するものではなく、進学や就職、生活困窮、障害などの課題に応じ、関係機関と連携を図り、本人の状況に応じた支援につなげていく。

一般質問 議:議員/理:理事者

- 今後も交付が予測される、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した、上水道料金の臨時減免について



浦上雄次議員



議 長引く物価高騰から市民の暮らしを守るとともに、今後本市が予定している上下水道料金の改定を見据え、市民の経済的、心理的負担を和らげるため、国の交付金を活用した上水道料金の臨時減免は可能か。

また、市民に対して、市の広報や地区の説明会を開催するなど、上下水道会計の現状を分かりやすく説明していくことも、市民の理解を得る上では重要だと考えるが、市の見解を伺う。

理 水道・下水道事業は、人口減少等に伴う使用水量の減少、施設の老朽化による更新費用の増加、物価や電気料金等の上昇により、今後も厳しい経営状況が続く見込みである。安全・安心な水道水の安定供給と適切な汚水処理を継続するには、必要な財源の確保が重要である。料金等の見直しには市民の負担にも十分配慮する必要があるが、国の交付金は支援を必要とする方により効果的かつ確実に届くよう活用することが重要と考えており、現時点で交付金を活用した水道料金等の減免は予定していない。

水道・下水道は、市民生活や事業活動に欠かせない社会基盤であり、持続可能な事業運営の確保と、市民負担をできる限り抑えることのバランスを十分に考慮しながら検討する。

料金を改定する場合は、単に「経営が厳しいから値上げする」という説明ではなく、水道・下水道事業の現状や料金見直しの必要性、各家庭の負担がどう変わるのかなどを分かりやすく周知する必要がある。市民が情報を得やすい方法を検討し、経営努力や今後の収支見通し、料金改定の必要性について周知していく。

一般質問 議:議員/理:理事者

- 令和8年8月大雨災害への対応について
- 勝山中学校の自校式給食について

その他の質問

- ・ 児童センターについて
- ・ 林業について
- ・ 人口動態と人口減少対策について



李江嵐議員



議 9月8日の自主避難は、8月の対応を踏まえた見直しも含め、どの気象情報を受け、いつ、どう決定したのか。また、8月も夜間の避難指示を想定し、明るいうちの避難所開設や早期避難の呼びかけができなかったか。さらに、気象庁のキキフル等の防災情報を一つの画面で確認できるページを平時から整備すべきと考えるが、見解を伺う。

理 8月29日の17時時点では気象台からレベル3警報発表の可能性は低い見通しだったが、その後急激に状況が一変した。結果的に明るいうちの避難所開設や早期避難の呼びかけができなかった。これを教訓に、9月の大雨予報では区長等に事前連絡を行い、8日は16時に自主避難所を開設した。今後も早期周知、避難所開設を行う。また、市ホームページ掲載の防災情報は、キキフル等の情報も確認できるものに改善する。

議 開校が迫る中、安全な給食提供に必要な準備を間に合わせられるかが問われている。勝山中学校給食調理等業務委託の公募型プロポーザルに応募がなかったことを受け、再公募に向けた聞き取り・市場調査の実施状況と、再公募も不調となった場合の代替策について想定している選択肢を明らかにしてほしい。

また、給食調理業務の公募に応募がなかったことを議会への報告事項としなかった判断について、どのように認識しているのか。

理 給食調理等業務委託の公募型プロポーザルに応募がなかったことを受け、市内外事業者に聞き取りを行い、事業者決定に向け対応している。再公募不調の場合の代替案の想定はしていないが、万が一の際は直営も含め給食提供に支障がないよう取り組む。また、議会への報告案件は条例や勝山市議会の申し合わせ事項で定められている。本件は報告案件ではないが、重要な案件と認識し、特別委員会等で適宜報告する。

● 持続可能な公共交通と通学環境について



石垣智史 議員

議 令和9年度から始まるフルデマンドバスとスクールバスについて、料金や市民混乗、長期休業中の運行、自転車通学など、将来を見据えた持続可能な公共交通と通学環境について伺う。

理 人口減少や高齢化が進む本市では、日常生活における移動手段の確保が課題となっている。スクールバスは通学を最優先としつつ、地域の交通手段として有効活用する考えに基づき、一般市民も無料で利用できる仕組みとする。フルデマンドバスは、利用者の予約に応じて運行し、目的地までの移動を柔軟に提供するもので、高齢者をはじめ全ての市民の社会参加や交流を促進するものである。このため、市内のどこに行っても定額の負担とし、公平で分かりやすく、利用しやすい料金体系になるものと考えている。

市民の混乗を見込んだ各路線のスクールバスの計画は、福井勝山総合病院でのバス乗降状況の調査結果を踏まえて策定している。運行後は利用者の動向に注視し、利用に支障が生じないよう適宜対応する。また、市の公共交通体系が大きく変わるため、市民に理解いただけるよう、周知のあり方について検討を進めていく。

夏休みなどの長期休業期間中の平日は、フルデマンドバスを午前8時から午後5時までを基本として運行する予定である。

勝山中学校の自転車通学は、勝山高校周辺で車、自転車、徒歩の生徒が増加し、特に登校時の危険性が高まる恐れがあることや、スクールバスで1.5km以上の通学をカバーすることなどから、原則禁止とする。



● シティプロモーションについて
● 勝山市の防災関係について

その他の質問
・福祉政策について



松山信裕 議員

議 シビックプライドとは「都市に対する市民の誇りや愛着」「まちをより良くするために、自分自身が関わる」当事者意識に基づく自負心である。勝山中学校において地域との連携やふるさと学習などを通じてシビックプライドを育む教育をどのように展開していくのか。また、勝山市の認知度を高め、交流人口の増加を図り、地域経済の活性化を目指すシティプロモーション活動、MICE（※1）の誘致を展開すべき。併せて、恐竜MICE推進戦略を策定してはどうか。

理 勝山中学校では、これまで各中学校で取り組んできた地域の自然や歴史、文化、産業などを学ぶESDを継続・発展させ、探究的な学びや地域と連携したライフデザイン教育を組み合わせ、シビックプライドの醸成につなげていく。MICE誘致については、県の中部縦貫自動車道開通スタートアップ事業やコンベンション開催助成金等を活用し、積極的なPRを展開する。恐竜MICEについても、恐竜溪谷ふくい勝山推進協議会の連携を生かし、市内事業者と連携しながら、交流人口の拡大と地域経済への波及効果の創出に取り組む。

議 地域の防災力アップのための有効な手段として、災害図上訓練、クロスロード、DIG、HUG、シェイクアウト（※2）を活用すべき。

理 防災では、10月の市民総合大学でHUGを取り入れた訓練を実施する予定であり、各地区や自主防災組織にもDIGやHUGの導入を積極的に働きかける。小中学校の防災出前講座にも図上訓練を取り入れ、シェイクアウト訓練も今後機会を設けて実施していきたい。



シェイクアウト
訓練で提唱する
3つの安全行動

※1 MICE：たくさんの集客や交流が見込まれるビジネスイベントを総称した呼び方。
※2 クロスロード、DIG、HUG、シェイクアウト：ゲーム感覚や簡単な手順を取り入れ、主体的に参加できる防災訓練・防災教育の手法。

一般質問 議:議員/理:理事者

● 学校におけるカスタマーハラスメント (カスハラ) 対策について

その他の質問

- ・「9月1日問題」に立ち向かう当市の相談体制整備と、不登校児童生徒への多様な居場所の確保について
- ・中央公園再整備および教育会館改修事業における事前検証の妥当性と事業費・意思決定プロセスの透明性について



下牧 一郎 議員



議 令和8年10月1日施行の改正労働施策総合推進法により、職場におけるカスハラ防止措置は民間企業にとどまらず、全ての学校設置者・教育委員会においても法律上の義務となる。文部科学省が公表したガイドラインでも、毅然とした組織的対応や体制整備が明確に求められている。

本市では来春、3中学校が統合され新中学校が開校する。環境の変化に伴う過渡期には、保護者や地域からの様々な苦情・要望の増加が予想される。教職員が安心して教育活動に専念し、子ども達の安心な環境を守るため、基本方針の明確化と周知啓発並びに相談窓口や「学校サポート体制」の整備について、見解を伺う。

理 文部科学省のガイドラインに先立ち、県教育委員会では令和8年3月に県のガイドラインを作成し、各学校の全教職員に配付した。これには、保護者から社会通念上許容される範囲を超える言動があった場合に、学級担任や部活動顧問などの直接対応者や情報共有を受けた管理職が取るべき対応等が具体的に記載されている。10月1日からの義務化を控え、校長会を通して、カスハラ防止措置に関する研修を進めるよう各学校に改めて指示する。

また、保護者への周知啓発は、勝山市PTA連合会と連携し、その方法、内容等を相談する。

相談・サポート体制については、教職員が一人で抱え込まずに学年主任等を通して校長に報告し、必要に応じて市教育委員会と対応を協議する報告・相談ルートを徹底する。学校だけでは対応困難な場合は、弁護士の支援が受けられる県事業を活用するとともに、警察等の外部機関との連携を深め、学校と教育委員会が組織として対応する体制を強化していく。

学校と保護者のよりよい関係づくりのためのガイドライン（福井県HP）⇒



一般質問 議:議員/理:理事者

● 勝山市内の介護職員の職場環境と待遇について ● 三室遺跡の知名度向上と勝山市全体の観光地推進の提案について



富士根 信子 議員



議 全国的に介護職員の人員不足や低賃金問題、職場環境の悪化が懸念されている。労働環境の改善や事業所への経済的な支援、職員の相談窓口の設置など介護職員を増やすために行政としてできることはないか。

理 介護人材の確保及び定着を図るために介護職員の賃金水準の向上と、職員が安心して働き続けることのできる環境づくりは重要な課題である。市は、事業所に対し直接的な経済支援を行うのではなく、国・県の取り組みの周知及び情報提供を行い、介護事業者の安定的な経営と介護職員の処遇改善につながるよう支援していく。また、医療、介護及び障害福祉人材確保奨励金など、県内でも手厚い市独自の支援策を行うことで介護職員の魅力アップにつなげていく。

議 勝山市の主な観光スポットは九頭竜川の東側に位置している。西側の県指定史跡三室遺跡の魅力を広めるため、住民等による様々な催しや取り組みが行われている。市全体の観光地推進を図るため、市としても多様な世代の声を取り入れ、知名度を上げる取り組みを検討できないか。

理 三室遺跡は三室山付近に広がる県下最大級の縄文遺跡で、遅羽町では縄文時代をテーマにまちづくりが行われている。モニュメントやグッズの制作等、地域の方々が企画しており、市の学芸員も関わっている。今後も地域と連携して三室遺跡のPRを行い、アンケートなどで多様な世代の意見を収集し、さらなる知名度向上の方法を検討する。



三室遺跡の魅力を伝える「縄文クッキー」

一般質問 議:議員/理:理事者

●国道157号の長山、暮見、下荒井トンネルの安全対策について

●新中学校給食調理等業務委託のプロポーザル入札の不調と対策について

その他の質問

- ・8月29日から30日に福井県を襲った豪雨災害について
- ・県内の自治体でも実施する補聴器補助を、勝山市も実施すること

日本共産党 山田安信 議員



議 「長山トンネルは危険なので通学路にせず、中学生の利用は禁止で検討している」のは問題だ。危険ならガードレール設置など道路管理者に要請すべきだ。また、下荒井トンネルは、国道157号工事で歩道整備を要請すべきだ。暮見トンネルは歩道整備を要請し、小中高生は無料でデマンドバスが利用できるなど市独自の対策をすべきだ。

理 長山トンネルは構造が危険なわけではなく、朝の交通量が多く事故の恐れがあるため、今後勝山市通学路安全推進協議会で判断する。下荒井トンネルは、奥越土木事務所によると新しく整備するトンネルに有効幅員3mの自転車歩行者道を設置する計画である。暮見トンネルは、小学生は通学時のバス利用について定期券購入補助を行っている。中学生については、来年度からスクールバスが無料利用できる。デマンドバス利用は検討する。



長山トンネル内

議 市は小学校給食の正職員を削減して短時間の会計年度職員を募集したが応募がなかった。給食は土日や夏休みが有り、業務時間も短く、困難な事業である。入札不調は業者の責任でなく、事前の検討を十分せずに決めた市長の責任が重い。見解を問う。また、再入札では問題は解決しない。勝山市が直営するなど中長期的な対策を検討すべきだ。

理 プロポーザル応募不調の原因を事業者から聞き取りを行い、市場環境に適合しているか確認し、事業者決定に努める。また、中長期的な対応検討には同意し、調理員の待遇改善や市と事業者との連携など手法を研究し、安定的な給食供給体制の構築を検討していく。

一般質問 議:議員/理:理事者

●勝山市立図書館の活性化について

●若者を守る防犯リテラシーについて

その他の質問

- ・大規模災害時における人的受援体制について

公明党 安岡孝一 議員



議 市立図書館が「読む・集う・学ぶ」、学校図書館が子どもの「得意」を伸ばすような国が求める図書館の活性化について、今後どのように進めていくかを問う。

理 図書館は、生涯学習の場としてだけでなく、多様なニーズに対応した機能の充実が求められており、多くの世代が使いやすい学べる場を目指して「としょかんまつり」やブックスタートなど多くのイベントや講座を開催している。

勝山中学校のメディアセンターは勝山高校の図書室と統合した共有空間として整備し、幅広い興味関心と高度な学習に対応するとともに、探究的な学習など主体的に学び集える学校図書館とする。

新しい時代に合った図書館のあり方、機能の充実と活性化に取り組んでいく。

議 学校教育の現場や、青少年育成の取り組みの中で「SNS上の勧誘」「闇バイト」「特殊詐欺への加担防止」「個人情報の管理」「ネット上のトラブル」などを含めた防犯リテラシー教育を、保護者の周知も含めて実施すべきと思うが、市の所見を問う。

理 市では、児童生徒がネットやメディアに関する正しい知識とスキルを身に付け、自身が正しく判断して責任ある活用ができるよう支援する「デジタルシティズンシップ教育」を推進している。また、今年度、勝山市PTA連合会では「いじめとインターネットトラブルの基礎知識と対応」というテーマで講演会を行い、勝山高校の保護者にも案内すると聞いている。今後も、親子合同での啓発機会の拡充や関係機関との連携強化を図り、防犯対策の推進に取り組んでいく。



正しいネット利用について学ぶ「ひまわり教室」(市内中学校で開催)

7月臨時会審議結果一覧

★ 議員提出議案
 ■ 表決を行ったもの

議案番号	議 案 名	付託委員会	議決結果
議 案 第 1 5 号	勝山市立中学校スクールバス3号車の購入について	新中学校建設	可 決
議 案 第 1 6 号	勝山市立中学校スクールバス4号車の購入について	新中学校建設	可 決
議 案 第 1 7 号	勝山市立中学校スクールバス5号車の購入について	新中学校建設	可 決

9月定例会審議結果一覧

★ 議員提出議案
 ■ 表決を行ったもの

議案番号	議 案 名	付託委員会	議決結果
★議案第12号	勝山市議会ハラスメント防止条例の制定について（継続審査事件）の撤回の件	議 会 運 営	承 認
議 案 第 1 8 号	令和8年度勝山市一般会計補正予算（第3号）	予 算	可 決
議 案 第 1 9 号	令和8年度勝山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	可 決
議 案 第 2 0 号	令和8年度勝山市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	可 決
議 案 第 2 1 号	令和8年度勝山市介護保険特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	可 決
議 案 第 2 2 号	令和8年度勝山市水道事業会計補正予算（第1号）	建 設 産 業	可 決
議 案 第 2 3 号	令和8年度勝山市下水道事業会計補正予算（第1号）	建 設 産 業	可 決
議 案 第 2 4 号	勝山市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	総務文教厚生	可 決
議 案 第 2 5 号	勝山市立中学校建設工事（地下横断歩道建設工事）請負契約の変更について	新中学校建設	可 決
議 案 第 2 6 号	母子父子家庭医療費の助成に関する条例等の一部改正について	総務文教厚生	可 決
議 案 第 2 7 号	勝山市景観条例の一部改正について	建 設 産 業	可 決
議 案 第 2 8 号	訴えの提起について	建 設 産 業	可 決
議 案 第 2 9 号	損害賠償の額を定めることについて	建 設 産 業	可 決
★議案第30号	勝山市議会ハラスメント防止条例の制定について	議 会 運 営	可 決
議 案 第 3 1 号	令和8年度勝山市一般会計補正予算（第4号）	予 算	可 決
議 案 第 3 2 号	勝山市固定資産評価審査委員会委員の選任について	—	同 意
諮 問 第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	異議がない
認 定 第 1 号	令和7年度勝山市歳入歳出決算の認定について	決 算	継 続 審 査
認 定 第 2 号	令和7年度勝山市水道事業会計決算の認定について	決 算	継 続 審 査
認 定 第 3 号	令和7年度勝山市下水道事業会計決算の認定について	決 算	継 続 審 査

◆ 請願・陳情

受理番号	要 旨	付託委員会	備 考
陳 情 第 1 号	勝山市における児童生徒の安全確保を目的とした予防型クマ対策導入に関する陳情書	建 設 産 業	取 下 げ

◆ 表決結果 ※意見が分かれた案件については、電子表決システムを使って記名投票を行っています。

議 案 名	総 投 票 数	投 票 数		石 垣 智 史	李 江 嵐	吉 田 将 克	浦 上 雄 次	森 か よ 子	安 岡 孝 一	富 士 根 信 子	下 牧 一 郎	下 道 恵 子	丸 山 忠 男	松 山 信 裕	帰 山 寿 憲	山 田 安 信	近 藤 宋 紀
		賛 成 票	反 対 票														
議 案 第 1 8 号	13	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長
議 案 第 3 0 号	13	11	2	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議長

○＝賛成、×＝反対、不＝不在、除＝除斥、議長＝議長職（通常は採決に加わらない）

大雨災害に際し、各議会からお見舞いをいただきました

令和8年8月下旬に嶺北を襲った大雨災害で当市が被害を受けたことに際し、小浜市議会、敦賀市議会からお見舞金をいただいたほか、若狭地方町村議会議長会からもお見舞金のお申し出をいただきました。このうち、小浜市議会からは9月15日に竹本雅之議長が来庁され、当市議会議長に直接手渡されました。

また、当市への行政視察を通じてご縁のあった方々からも、お見舞状をいただきました。

皆様から寄せられた温かいご厚意に、心より感謝申し上げます。



お見舞金を手渡す小浜市議会の
竹本議長（右）と近藤議長



縄文の里 遅羽へようこそ!!

大正3年(1914年)三室山のふもとを通る電車の線路敷設工事中に遺跡が発見され、昭和56年(1981年)の発掘調査では広範囲に集落跡が見つかりました。

戦国時代末期には一向一揆勢の山城としても利用されたと伝わっています。

標高182mの三室山の山頂へは10分ほどで登頂でき、市内の景色が一望できます。現在は、地域住民が中心となり、大学生と児童が手がけた「縄文ミニュメント」や、「縄文グッズ」などの制作をとおして、地域を盛り上げています。また、2階資料室には勝山市内の歴史資料や縄文時代中期(約4500年前)に作り出された美しい文様も展示されています。



縄文遺跡等資料室の案内(勝山市HP)

どうぞ住民による縄文人を模した案山子(かかし)が「遅羽まちづくり会館」でお待ちしております。

是非一度ご来館ください。

縄文遺跡等資料室外観(遅羽まちづくり会館2階)



縄文ミニュメント

議会日誌

7月26日	勝山輪っか祭り開会式	24日	新中学校建設特別委員会、決算特別委員会、議会運営委員会
28日	議会運営委員会、7月臨時会本会議、新中学校建設特別委員会、全員協議会、総務文教厚生委員会、建設産業委員会	27日	市内駅伝競走大会
8月 4日	議会運営委員会	29日	全員協議会、本会議、予算委員会
5日	北陸新幹線建設促進大会(東京都)	30日	国道416号小松・勝山間整備促進期成同盟会総会
7日	福井県市議会議長会8月定期総会(福井市)	10月 1日	赤い羽根共同募金運動オープニングセレモニー、街頭募金活動
14日	元祿線リニューアル記念完成イベント	2日	議会広報特別委員会
15日	谷はやし込み行列	5日~7日	建設産業委員会行政視察
18日	京都府木津川市議会行政視察受入	7日	勝山市高齢者連合会運動会
19日	福井県議会行政視察受入	9日	たけふ菊人形オープニングセレモニー(越前市)
20日	全員協議会、新中学校建設特別委員会	10日	勝山市社会福祉協議会会長表彰式、勝山高校大同窓会
22日	福井県戦没者追悼式(越前市)	11日	安治川部屋歓迎セレモニー、昼食会、歓迎会
24日	恐竜ジュニアアカデミーin勝山2026開講式	12日	勝山市民体育大会相撲競技会(兼)勝山市地区対抗相撲大会開会式、安治川部屋との交流会
9月 7日	勝山市表彰審査会	13日	秋季消防訓練、議会広報特別委員会、和歌山県海南市議会行政視察受入
8日	本会議、全員協議会、勝山市議会災害対策支援本部会議、議会運営委員会	14日	福井県市議会議長会県知事要望(福井市)及び中央要望活動(東京都)
13日	勝山地区敬老会式典	16日	全員協議会、新中学校建設特別委員会、総務文教厚生委員会、決算特別委員会
14日	本会議(一般質問)、議会運営委員会	20日	北信越市議会議長会総会に代わる評議員会(長野県)
15日	本会議(一般質問)、議会広報特別委員会	21日	埼玉県鴻巣市議会行政視察受入
16日	総務文教厚生委員会	22日	勝山市林道愛護組合連絡協議会総会
17日	建設産業委員会		
18日	予算委員会、議会広報特別委員会、秋の交通安全県民運動		

編集後記

8月末の大雨災害を受け、日頃から備えることの大切さを改めて感じました。決算特別委員会も新たな顔ぶれでスタートします。委員会では暮らしに関わる様々な課題について審議が進められています。これからも、議会の審議や活動を分かりやすくお届けし、皆さまに身近な議会広報を目指してまいります。(森 かよ子 記)

《議会広報特別委員会》

委員長 丸山 忠男 副委員長 吉田 将克 浦上 雄次 森 かよ子 富士根信子

発行：勝山市議会 〒911-8501 福井県勝山市元町1丁目1-1 TEL 0779-88-8100(直通)

編集：議会広報特別委員会 <URLアドレス> <http://www.city.katsuyama.fukui.jp/>

<Eメールアドレス> gikai@city.katsuyama.lg.jp



議会中継動画